平成30年度起業家スタートアップ支援事業支援事例



Patisserie CHELSEA

設 立金数 者種

H30年10月 住所 -円 3人 TEL 酒井千代志 FAX 菓子小売業 H P

所 〒891-0143 鹿児島市和田1丁目21番24号 099-297-4005 -

採択テーマ

お菓子作りを通して人の役に立つ・地域の方々が集うお店づくり

事業内容(取扱商品・サービス)

鹿児島県では珍しいチョコレートをメインとしたお菓子の製造・販売

・ショーケースに並ぶケーキや焼菓子・進物用のギフト商品の展開

補助内容

・設備購入(台下冷蔵庫、冷凍・冷 蔵庫、ロボクーボ、ラベルプリ ンター、ミキサー、ラック、リ バースシート)



成果

- ・機械を購入したことにより、作業効率・ 生産性がアップした。
- ・製造する商品の質が向上した。













起業のきっかけ

- ・母親が菓子店に勤めており、小学生の頃 からいつか自分もお菓子を作って皆に食べ てもらって喜んでもらいたいと思っていた。
- ・お菓子作りを通して人の役に立つ仕事がしたくて始めようと思い開店した。

苦労したこと, 工夫したこと

- ・オープンして間もない頃は、寝る時間を惜しんで昼夜働いた。
- ・今は人手も2人増え、生産性が以前より上がっている。

現在の状況・課題

夏場と冬場の売上げが大幅に変動があるため、夏でも収益をある程度確保できるよう工夫したい。

今後の事業展開

夏場の収益を確保するために、主力商品であるチョコレート菓子「チェルシーショコラ」の強化と新製品「知覧茶ショコラ」の開発を行い、お客様に飽きさせない楽しいお店づくりを目指したい。